

# 旭川心

一般社団法人旭川青年会議所 広報誌

2019



INDEX:

トップ対談

新谷 龍一郎 × 菅井 謙敬  
旭川商工会議所 会頭      第69代 理事長

例会・事業の紹介

メンバーメッセージ / 活動軌跡



旭川商工会議所 会頭

# 新谷 龍一郎

PROFILE / 1952年1月11日、旭川市生まれ。1987年に新谷建設(株)代表取締役社長に就任。同年旭川青年会議所第37代理事長、2009年より旭川商工会議所第15代会頭に就任。他にも数々の公職を歴任し、2018年からは全国組織である(一社)日本林業土木連合協会会長として業界全体の発展に尽力。

一般社団法人旭川青年会議所 第69代理事長

# 菅井 謙敬

PROFILE / 1979年1月17日、旭川市生まれ。旭川南校卒業後、米国・北アリゾナ大への留学を経て2003年に大東文化大学外国語学部英語学科卒業。東京都内で英国系メディア会社等に勤務後、旭川にUターンし、スガイランドリー(株)に入社、2012年に代表取締役。旭川青年会議所には2013年に入会し、様々な役職を経て2019年に第69代理事長に就任した。

旭川商工会議所の会頭であり、第37代理事長の大先輩でもある新谷龍一郎氏にお話を伺って参りました。  
※多くの事柄についてお話頂きましたが誌面の都合上、一部の掲載となっております。

## 社業を大切に、身近な人に感謝ができるJCであれ

**菅井:** 本年、旭川青年会議所は「楔(くさび)の心」というスローガンの下、政治経済、旭川創生、まつり、人財、総務、地区大会特別の6つの委員会を設置、LOMでは18の事業と例会を行っています。

**新谷:** 旭川商工会議所は今年、創立100周年を迎えましたが、菅井理事長をはじめ旭川JCの皆さんには記念式典や関連記念行事でも協力を頂いており感謝しています。

**菅井:** 新谷会頭が理事長をされていた1987年当時の会員は214名、委員会の数は20を数えました。当時と比べると人数は少ないですが、家業を継いだ者の他にもUターンをして起業した者やプロアスリート、女性会員も増加傾

向にあり個性に富んだメンバーになっています。  
**新谷:** 旭川の経済界も中小企業が大半を占める中、皆大変な思いをしながら会社を経営しています。その中で、少ない人数でも頑張ってくれていて、こちらも嬉しいです。

**菅井:** はい。メンバーのほとんどが自らも現場に入るような中小企業なので、やはり「社業あつてのJC」であると、日頃からメンバー同士で各々の仕事のことも話すようにしています。

**新谷:** 青年会議所が始まった時からずっと言われていることです。私も当時、父や会社の皆の顔を伺いながらJCに行くこともありましたが、社業が第一。その基盤があつてのJCです。そして、家族の理解を得る事も大切ですよ。私の家族が理解してくれていたかは怪しいところですが(笑)。

**菅井:** 先輩方からは顔を合わせる度に「仕事はどうだ」「家族は元気か」と言葉をかけて頂きます。引き続き、家族や従業員をはじめ、身近な人へ感謝を忘れずに活動させて頂きます。

## 時代を生き抜くためには、JCの人づくりが必要

**菅井:** 人口減少と少子高齢化を受け入れながら、まちづくりを行う上で、JCが意識することは为什么呢？

**新谷:** 教育でしょう。青年会議所では社会開発(CD)と指導力開発(LC)という言葉を使いますが、指導力開発、まさに人づくりが重要です。企業の人手不足は依然として深刻な課題ですが、単に外国人労働者に頼るといことは別に、変化の著しい時代を生き抜く正しい人財が必要です。JCの皆さんには、学校だけでも会社だけでもできない教育の分野に期待したい。

**菅井:** なるほど。今年は旭川創生委員会という



青少年育成を担当する委員会が、文化振興の意識醸成など、心の豊かさを探求する事業も行いました。

**新谷:** そして、政治に関わることも大切です。行政に対して施策提案をしてもそれを実現させるためには、政治により関心を持ち積極的に関わる事が求められます。私達の頃は、「ウォッチ・ザ・議会運動」が全国的に展開されており、よく市議会の傍聴もしていましたよ。

**菅井:** 教育と政治。今後も積極的に関わってほしいと思います。

## JCは「やんちゃ」に失敗を恐れず挑戦と行動を

**菅井:** 私たちJCに期待することは？

**新谷:** 「やんちゃ」な部分ですね。青年会議所の生い立ち、日本の再建は青年の使命である、という想いから。変にお利口になる必要はない。これからの旭川を支え、変えていくのはJCの皆さんのような若い方々です。失敗を恐れずにやんちゃに挑戦と行動を続けてください。

**菅井:** これからも生意気にやんちゃに、メンバー全員で運動していきます。ありがとうございました。





シニアクラブ佐々木会長のご挨拶



2019年度の理事会構成メンバー

1月第一例会 ▶ 新年総会・新年交礼会

本新年総会をもって2019年度体制が本格的にスタートを切りました。総会後に行われた新年交礼会では多くのご来賓やシニアクラブの諸先輩方にご参加頂きました。 担当/総務委員会



メンバーの前で新会員の自己紹介



懇親会では各委員会メンバーから自己紹介

会員研修事業 ▶ 新会員オリエンテーション

新会員候補者の方々にJCの理念や運動内容、基本的ルールを学んでいただき、1日も早くJC運動に順応する一助として頂くこと、また、緊張と不安な気持ちを払拭する一助とすることを目的としてオリエンテーションと懇親会を開催致しました。 担当/人財委員会



例年大好評の体験氷彫刻



市民参加型の雪中サッカー

わくわく ICE SQUARE in TOKIWA



雪で和の茶室を表現



スノーモービル体験

2月第一例会 ▶ 第60回旭川冬まつり支援事業

年々増加している観光客に重点を置くのではなく、より多くの市民に来場してもらうための雪中サッカーと普段は体験出来ないスノーモービルを設えました。関係者のご助力を頂き、会場は笑顔と活気に溢れて大盛況! 担当/まつり事務局



委員会に仮配属された意気込みを語る堀会長



文化が持つ力について様々な角度からディスカッション



津軽三味線とヒューマンビートボックスのコラボ演奏

3月第一例会 ▶ 新会員仮配属式・3月親睦事業

新会員が青年会議所運動へのスタートを認識する場とする事、既存メンバーが新会員を心から迎え入れ、新会員・既存メンバーが共に青年会議所運動に邁進することを決意する場とする事を目的として新会員仮配属式が執り行われました。 担当/人財委員会

3月第二例会 ▶ 人生を豊かにする文化のチカラ ~大人達が豊かにするまちへ~

文化とは何か?日本のみならず世界で活躍する、津軽三味線奏者 菅野優斗氏とヒューマンビートボックス TATSUAKI 氏から、ご自身の経験から感じる文化のチカラについてお話を頂きました。この例会をキッカケに彼らのコラボが生まれました。 担当/旭川創生委員会

例会は自己の学びや発信だけでなく、旭川J.Cの目的や理事長の所信付随するさまざまな知識や意識の共有化を図る集まりです。明るい豊かな社会の実現に向けて皆で一つの方向に一体となって行動していくための場でもあり、J.C運動の要であり源であります。



約150名の来場者と候補者の声を聞きました

### 3月第三例会 北海道議会議員選挙 公開討論会

本年行われた統一地方選挙に先立ち、北海道議会議員候補7名（1名病欠）をお招きし、公開討論会を行いました。外部のコーディネーターの元「人口減少問題」等のテーマで白熱した討論が行われました。

担当／政治経済委員会

候補者6名から各種テーマに対してご回答いただきました。



※所属は立候補当時のものです。



西川市長と山田委員長の対談



プレゼンを行う若林新会員

### 4月第一例会 市長例会 旭川の発展が北海道を救う

例年行われる旭川市長をお招きしての例会では、外貨獲得の可能性を探るべく「旭川ハブ化」をテーマに旭川空港活用についてプレゼン及びディスカッションを行いました。地域のトップとの対談に新会員も刺激を受けたようです。

担当／政治経済委員会



当会議所からのご提案やご質問に丁寧にご回答いただく西川市長



結束力高まる委員会メンバー



ディスカッション形式で進行する尾野理事

### 5月第一例会 楔 ～身近に感じる地区大会～

私達旭川青年会議所メンバーは2020年に北海道地区大会旭川大会を主管することとなりました。その大会に向け5月第一例会として、地区大会をイメージできる例会を意識して、議案構築に始まり、作り込みも部会を設立し模擬演習を行い、メンバーにもより意識が向上し、作り込みの楽しさから旭川の発展に寄与できる大切さを地区大会特別委員会と総務委員会が連携をし構築しました。多くのシニアクラブのメンバーの皆様にも参加をして頂き、より結束を深めメンバー全員も支えあうことが出来る気概を高めました。

担当／総務委員会・地区大会特別委員会





組織や組織に属する自身の強化についてプレゼンテーション



メンバーと参加者が入り混じっての自己紹介タイム

6月第一例会 「Our mission」～自身と組織の強化と拡大～ & 異業種交流会

旭川J Cメンバーの会員拡大への意識を高めることができる例会となりました。異業種交流会では旭川J Cメンバーと同世代の青年経済人が交流を深めることのできる終始笑顔の絶えない有意義な時間となりました。

担当/人財委員会



旭川平和通り買物公園でゴミ拾いをするハッピを着たメンバー



菅井理事長、石川顧問と決意の固い握手を交わす新谷理事長予定者(中央)

6月親睦事業 サンロクでゴミ拾いナイトウォーク

旭川のシンボルであり、日頃から大変お世話になっている買物公園を含むサンロク周辺のゴミ拾いを行いました。ゴミを拾い集めながら語り合い、親睦を深める機会となりました。

担当/副委員長会(九十九会)

7月第一例会 臨時総会

理事長選考委員会の石川委員より上程され、全会一致で第70代理事長予定者に2015年入会の新谷逸生君(新谷建設株式会社)が承認されました。

担当/総務委員会



5条昭和通りでのフィナーレの様子



太鼓団体による演奏



織姫彦星の川物語のカップル

山車コンテストで優勝した烈火夢組

8月第一例会 第29回烈夏七夕まつり

例年の山車、太鼓、踊り団体だけでなく当日参加者を募ることで烈夏七夕まつりに新たな盛り上がりをもたらすことが出来ました。織姫彦星の愛の告白や圧巻のフィナーレは一見の価値あります!

担当/まつり事務局

例会は自己の学びや発信だけでなく、旭川J.Cの目的や理事長の所信付随するさまざまな知識や意識の共有を図る集まりです。明るい豊かな社会の実現に向けて皆で一つの方向に一体となって行動していくための場でもあります。J.C運動の要であり源であります。



VOREAS HOKKAIDOの選手とバレーボール体験をする参加者



eスポーツ



パラスポーツ



旭笑長屋氏による落語



8月第二例会 ▶ **ぶんか体験コレクション**

伝統文化の「落語」からニューカルチャーの「eスポーツ」まで幅広い文化の体験ブースを用意し、多くの市民に文化体験の機会を提供することができました。株式会社 VOREAS との初の共同事業でもありました。

担当/旭川創生委員会

**出展者一覧(敬称略)**

- ・旭川バルーンクラブ(熱気球)
- ・AmiYoga(やさしくて、心地いいヨガ)
- ・Novis(Human Baetbox)
- ・株式会社昇夢虹 小川けんいち(絵を描いてみよう!)
- ・北海道金魚すくい協議連盟(金魚すくい)
- ・旭笑長屋(落語)
- ・中高生ボランティア団体 spin(マジック)
- ・旭川パラスポーツ協議会(パラスポーツ)
- ・旭川市観光スポーツ交流部 スポーツ課(ポッチャ)
- ・有限会社 S P R A Y(サーフスケートボード)
- ・鎌塚貴矢(フリースタイルフットボール)
- ・株式会社サードウェブ、道北eスポーツ協会(eスポーツ)
- ・旭川市教育委員会文化振興課(旭川の文化紹介)
- ・VOREAS HOKKAIDO(バレーボール、ダンス)



小川けんいち氏による絵を書く体験



金魚すくい



理事会構成メンバー全員が承認されました。

9月第一例会 ▶ **定時総会**

総会にて次年度理事予定者が承認されました。この日から次年度役員は2020年度スローガンである「躍動」を胸により良い旭川に向けて邁進して参ります。

担当/総務委員会



大会の鍵を受け取り、決意を新たにするメンバー

9月第二例会 ▶ **第68回北海道地区大会北見大会への参画**

来年に控えた旭川大会へ向けた最終調整の場とする北見大会にシニアクラブメンバーの皆様と共に参加し、地区大会の良い所や調整が必要なことを各々の目に焼き付けて参りました。旭川大会成功を祈念し、誰一人として一人にしないことをテーマに結束を高めました。

担当/地区大会特別委員会

9月第三例会

道は北にあり！  
～ロシアとの関係に迫る～

「近くて遠い国ロシア」にこれからの発展性を見出し、鈴木宗男参議院議員、コレスニク在札幌ロシア総領事館領事、等をお招きし外貨獲得の可能性について話し合いました。ロシア料理の試食コーナーも大盛況でした。

担当/政治経済委員会



参議院議員  
鈴木宗男氏



在札幌ロシア連邦総領事館 領事  
コレスニク・ロマン氏



(株)青井商店 専務取締役  
青井 貴史氏

ロシアとのビジネス交流の可能性について様々な角度からお話しいただきました。



(株)北海道総合商事 常務執行役員  
伊藤 彰浩氏によるご講演



日本からロシアに輸出されている商品



ロシアと旭川の歴史を知るパネル展示



ロシア料理の試食コーナー



ロシアの民芸品マトリョーシカ人形



ボルシチ



2019年度 新会員「猪バージョン19」



新会員が考察した旭川農作物が美味しく味わえるメニュー

10月第一例会 旭川農業の底力～その可能性を探る～

通称新会員例会と呼ばれる本例会では、今年度新会員が総力を挙げて旭川の基幹産業である農業について調査研究を行い、旭川農業の現状と課題を紐解き、旭川農作物の魅力を五感で共有する場を設えました。

担当/人財委員会・新会員



あさひかわナナカマド基金

まちづくり・人づくりのために積極的な活動をする市民団体やボランティア、旭川の活性化を目指す団体を応援したい思いから、2013年10月28日に設立し、毎年たくさんの応募をいただいております。2019年度の助成対象団体様は、「子育て支援団体 よつばのクローバー」様、「旭川市少年少女オーケストラ」様の2団体に決定させていただきました。

担当/旭川創生委員会

基金の沿革

2014年度～旭川地区サッカー協会 第3種事業委員会

2016年度～WORKSHOP COLLECTION /

特定非営利活動法人もりねっと北海道

2017年度～旭川ラーメン応援チアダンスプロジェクト/北協会

2019年度～子育て支援団体 よつばのクローバー /

旭川市少年少女オーケストラ



## 広報誌ナナカマドの由来

1964年、旭川青年会議所は、緑橋通りの緑化運動を行い、ナナカマドを植樹しました。ナナカマドの木は、現在ではイルミネーションで美しく飾られ、緑橋通りの象徴となっていますが、植樹が契機となり、1976年ナナカマドが、「旭川の木」として制定されました。以上のことからナナカマドは、旭川青年会議所の歴史を作った木でもあり、広報誌の名前も「ナナカマド」となりました。

お問い合わせ先 平日10:00～17:00まで

TEL.0166-22-9815

(一社)旭川青年会議所まで

旭川JC

検索

http://www.asahikawa-jc.or.jp/

過去の広報誌はWEBサイトより



公式WEBサイト



公式facebookページ



(有)旭川マネキン紹介所 代表取締役 **伊藤 久美**

2013年度 入会  
2016年度 理事 / 地域の活力創造委員会 委員長  
2018年度 副理事長 / 地域資源室

旭川青年会議所・・・?軽い興味心からは始まり、2013年に入会しました。打ち解けることが出来るのか、何をしているのかよくわからず不安で「いつ辞めよう」と思っていたことを思い出しますが、気が付けば7年が過ぎ今年卒業となります。入会后様々な活動を経ていく中、人と人がつながる大切さに気が付き、繋がっていく中でのエネルギーの大きさを感し、そして達成感や喜びを伝えていくこと。普段の仕事・生活では触れることのできなかった沢山の素晴らしい出逢いを頂き感謝しています。沢山の信頼できる仲間が出来、7年間楽しかったと胸を張って卒業できることを本当に嬉しく思います。支えて頂きました全ての方にありがとうを伝えたいです。



(株)VOREAS 取締役 / 選手 **加藤 伊織**

2017年度 入会  
2018年度 人財委員会 委員  
2019年度 旭川創生委員会 委員

私は2017年に入会し、今年で3年目を迎えました。入会当初は、バレーボール選手と仕事の両立に精一杯で、活動そのものに参加出来ないことが多かったのですが、初めて参加した例会で、地域を気づけようと熱く動いている人がこんなにもいることを知りました。それと同時に、高い熱量、行動力の強さはJCでしか学べないものだと感じました。限られた時間の中で、JCとしての活動が自分にどれだけの力となるかは、どれだけ自分が行動できるかが重要です。人と人の繋がりがとても強く、時に頼り時に頼られ、苦しい時こそ背中を押しあえるように、私自身も成長し、社会に貢献出来るよう行動していきたいと考えております。



(株)弘文社 代表取締役専務 **馬場 智章**

2019年度 入会

旭川青年会議所の仲間に入れてもらい1年が経過しようとしています。これまでたくさんの経験をさせて頂きました。温泉例会や北海道地区大会を題材とした総務委員会・地区特別委員会の合同例会、横浜でのサマーコンファレンス、台湾鶯歌JCの38周年記念式典への参加、アカデミー研修への参加、新会員例会の作りこみと、何が何だかわからないまま何でも挑戦してみました。私にとって今までに経験した事のない非常に濃い一年となりました。人間何歳になっても学びと修行です。今後も「個人の機会」「地域の機会」「国際の機会」「ビジネスの機会」の4つの機会を得られるような行動ができる人間になりたいと思っています。

メンバーからのメッセージ

2019年度の活動軌跡

- |  |   |
|--|---|
| <p><b>1月</b> ▶ 定時総会 / 新年交礼会 / 卒業生を送る夕べ (公社)日本青年会議所 京都会議</p> <p><b>2月</b> ▶ 第60回旭川冬まつり支援事業 わくわくICE SQUARE in TOKIWA</p> <p><b>3月</b> ▶ 北海道地区協議会 第2回会員会議所会議(帯広)<br/>3月第一例会 新会員仮配属式<br/>3月親睦事業 「Deepen the wedge」～楔を深め前進しよう～<br/>3月第二例会 人生を豊かにする文化のチカラ<br/>3月第三例会 公開討論会～北海道を動かすのは旭川だ!～</p> <p><b>4月</b> ▶ 北海道地区協議会 第3回会員会議所会議(根室)<br/>北海道地区協議会 第50次北方領土返還要求現地視察大会<br/>4月第一例会 旭川の発展が北海道を救う</p> <p><b>5月</b> ▶ 北海道地区協議会 北海道JCフォーラム2019<br/>5月第一例会 楔～身近に感じる地区大会～</p> <p><b>6月</b> ▶ 6月第一例会 「Our Mission」～自信と組織の強化と拡大～ &amp; 異業種交流会<br/>6月親睦事業 サンロクでゴミ拾いナイトウォーク</p> | <p><b>7月</b> ▶ 7月第一例会 臨時総会<br/>北海道地区協議会 第4回会員会議所会議(土別)<br/>(公社)日本青年会議所 サマーコンファレンス(横浜)</p> <p><b>8月</b> ▶ 8月第一例会 第29回 烈夏七夕まつり<br/>～市民みんなでレッカ、レッカ!～<br/>8月第二例会 ぶんか体験コレクション～文化で心を豊かに～</p> <p><b>9月</b> ▶ 9月第一例会 定時総会<br/>北海道地区協議会 第5回会員会議所会議(北見)<br/>北海道地区協議会 第68回北海道大会北見大会<br/>9月第三例会 道は北にあり～ロシアとの関係に迫る～</p> <p><b>10月</b> ▶ (公社)日本青年会議所 第68回全国大会富山大会<br/>10月第一例会 新会員例会 旭川農業の底力～その可能性を探る～</p> <p><b>11月</b> ▶ 11月第一例会 創立69周年記念式典・祝賀会<br/>11月第二例会 卒業生例会</p> <p><b>12月</b> ▶ 12月第一例会 意気込み例会<br/>12月親睦事業 JCクリスマスパーティ</p> |
|--|---|